

おうみうみべみち
近江湖の辺の道（環びわ湖周遊自然歩道）のあらまし

びわ湖湖辺において、それぞれの地域の優れた景観に触れてもらい、これを楽しむ場として、湖辺にある優れた自然や文化遺産を効果的に結ぶ、「遊歩道」を整備し、多くの人々にびわ湖の豊かな自然に触れる機会を与えるようとするものです。「近江湖の辺の道」という名前とシンボルマークは、この遊歩道が末永く親しみ、愛される施設となるように、広く一般から募って決めました。

区間 近江舞子集団施設地区～近江八幡集団施設地区
距離 約140km
整備年度 昭和63年～平成5年

歩行者のマナー

- 野の花や木は、自然の中でこそ美しいのです。自然のままで残してやりましょう。
- タバコの吸いがらには特に注意しましょう。
- 他人の迷惑になるような行為はつつしましょう。
- 自分のゴミは、自分で持ち帰りましょう。
- 交通の不便なところがありますから、あらかじめ、よく調べておきましょう。



県の花／シャクナゲ



県の鳥／カツブリ



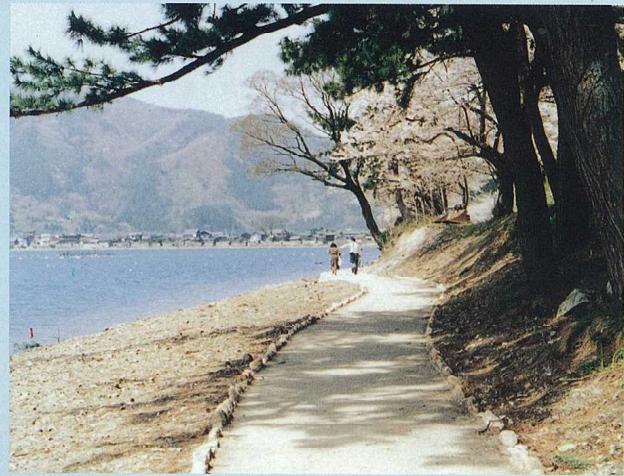
県の木／もみじ

おうみうみべみち
近江湖の辺の道についてのお問い合わせは……

滋賀県琵琶湖環境部自然保護課 ☎ 077-524-1121(代)

100 このパンフレットは古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

おうみうみべみち
近江湖の辺の道



—環びわ湖周遊自然歩道—

びわ湖の湖岸特性

区分	山岳湖岸ゾーン	ヨシ原樹林ゾーン	水辺レクリエーションゾーン	眺望湖岸ゾーン	集落景観ゾーン	市街地ゾーン
現況	・緑豊かな崖地が湖面に迫り、良好な自然景観を有する	・ヨシなどの水生植物が繁茂し、その背後地にはカワヤナギ類の樹林があるなど、琵琶湖らしい景観が広がっている	・白砂青松の景観と、水泳場などとしてレクリエーションの盛んな場であり、施設も豊富にある	・湖辺に道路が迫り、一部に緑や集落もみられるが、概ね湖への眺望が大きく広がる	・昔からの古い民家が建ち並び、石積の護岸や独立樹などが落ち着いた独特の雰囲気を醸し出している	・人工的に整備された護岸と、背後地には中心市街地が広がり、交通の便も比較的良い
位置	・白髭神社付近 ・湖北山岳地（東山～山本山）付近 ・近江八幡国民休暇村付近	・安曇川～新旭の湖辺付近 ・尾上付近～姉川河口部 ・大上川河口部 ・彦根市新海町～大中の湖干拓地付近	・近江舞子付近 ・北小松ビーチ付近 ・萩の浜～近江白浜付近 ・今津浜～西浜付近 ・さいかち浜付近 ・彦根市松原水泳場 ・彦根市三津屋～薩摩 ・彦根市新海浜付近	・長浜市高橋～米原町入江付近 ・能登川町付近	・志賀町北小松集落 ・マキノ町海津集落 ・八坂町～三津屋町付近 ・薩摩町～柳川町付近	・近江今津市街地 ・長浜市街地 ・彦根市街地
資源・施設	・白ひげ園地等の園地 ・白髭神社、大崎寺、伊崎不動 ・海津大崎のリクラ ・岳山、東山、つづらお半島、賤ヶ岳、磯野山、山本山などの山岳樹林 ・クロマツの並木 ・西野放水路など	・新旭浜園地等の園地 ・浜分沼、野田沼 ・菅沼公園 ・奥びわスポーツの森、さざ波サイクリングロード ・琵琶湖特有の植生と水鳥など	・白砂青松の湖岸美 ・後背地の樹林 ・鴨川勝野園地等の園地 ・松原水泳場、新海水泳場など	・湖岸緑地～松原～米川 ・筑摩神社 ・琵琶湖への大パノラマ ・大中の湖干拓地など	・海津集落内のカンの大樹 ・伝統様式の低層建築物 ・歴史的まちなみ ・民家と石積の護岸のたたずまいなど	・今津周遊基地 ・豊公園、長浜城址、彦根城、金龜公園など
概観						